
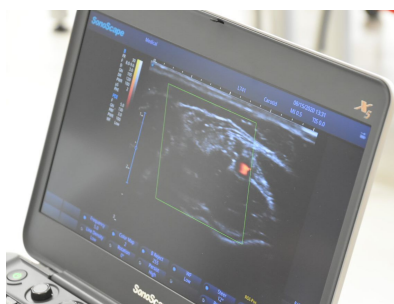


研究機関名	青森中央学院大学				
プログラム名	人体解剖学活用して安全な注射の場所を探してみよう！				
先生(代表者)	三國 裕子(みくに ゆうこ)・看護学部・教授				
自己紹介	「なぜ血はあるんだろう」、「心臓は疲れないのかな」などと小さい頃から考えていました。自分の体なのに、分からないなあと感じながら。看護師となり、その後大学院で人体解剖学を研究することができました。現在は静脈と注射について研究し、大学では基礎看護学と解剖生理学を教えています。				
開催日・募集対象	令和3年8月5日(木)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	青森中央学院大学 2号館1階	(集合時間)	9:40		
開催会場	青森中央学院大学 2号館 住所: 〒030-0132 青森県青森市大字横内字神田 12 番 アクセスマップ URL: https://www.aomoricgu.ac.jp/access/				

内 容

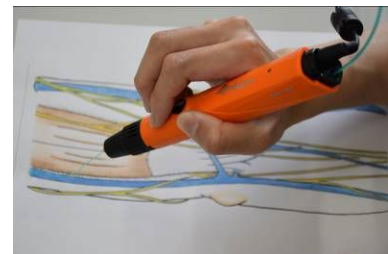


プログラムテーマの「安全な注射」を行うには、人体解剖学の知識が不可欠です。人体解剖学とは、ヒトの身体づくりやかたちについて学ぶ学問です。この講座では、人体解剖学を解りやすく解説しながら、人体解剖学と安全な注射との関係について、お伝えします。



まず講義で人体解剖学の歴史の奥深さについて学んだら、最新の装置を使って自分の腕の静脈を観察してみます。光や超音波を当てることによって浮かび上がる静脈の走行と人体の神秘に、きっと驚かれることでしょう。

静脈の観察の後は、3D ペンで自分の腕の静脈のモデルを作ってみましょう。これらによって、静脈は一人一人異なることを知り、それぞれに適切な注射の場所があることを確かめることができます。



この機会に、大学で教授される学問の一部に触れ、人体解剖学という学問の楽しさを一緒に体験してみませんか。

持ち物	特記事項
筆記用具	医療系に興味がある方、何となく解剖を知ってみたい方、好奇心旺盛の方、お友達に誘われた方、どなたでもおいで下さい！皆様にお会いできることを楽しみにしています。
スケジュール	
<p>09:40～10:00 受付(集合場所:青森中央学院大学2号館1階)</p> <p>10:00～10:20 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)</p> <p>10:20～10:50 講義 「人体解剖学の歴史と奥深さに触れる」</p> <p>10:50～11:20 講義 「安全な注射の場所はどのように決まるのか」(終了後10分休憩)</p> <p>11:30～12:00 実習 「自分の静脈を観察しよう」</p> <p>12:00～13:00 昼食・休憩(大学)</p> <p>13:00～13:40 実習 「自分の静脈のモデルを作成しよう」 (終了後10分休憩)</p> <p>13:50～14:30 実習 「それぞれの静脈のモデルを観察し注射の場所を選んでみよう」</p> <p>14:40～15:10 修了式(アンケートの記入・未来博士号の授与)</p> <p>15:10 終了・解散</p>	

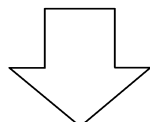
課題番号	21HT0037	分野	医歯薬学・医歯薬学	キーワード	解剖学、注射、静脈
------	----------	----	-----------	-------	-----------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	青森中央学院大学 研究支援・地域連携課 佐藤菜穂子
住所	青森県青森市大字横内字神田12番地
TEL番号	017-728-0131
FAX番号	017-738-8333
E-mail	kenkyushien@aomoricgu.ac.jp
申込締切日	2021年7月16日(金)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2015年度 ~ 2018年度	基盤研究(C)(一般)	15K11480	足背の皮静脈と神経・動脈との位置的关系による安全な静脈穿刺部位の解明
2018年度 ~ 2021年度	基盤研究(C)(一般)	18K10207	前腕から手背における安全な静脈穿刺部位の探求および検証



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080707323>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。